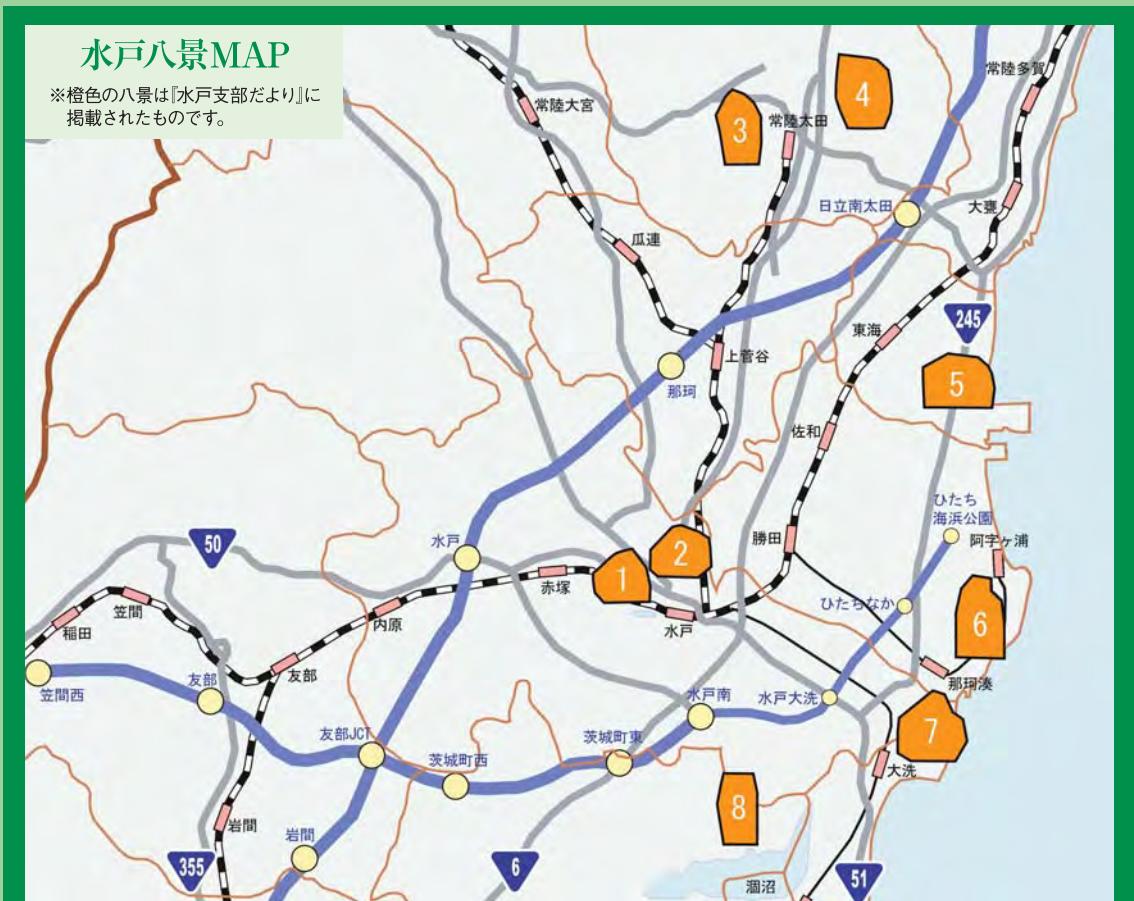


## 水戸八景 解説

水戸八景とは、水戸徳川家第9代藩主斉昭公が、天保4年(1833)に領内を巡視し8つの景勝地を選定したものです。斉昭が、藩主を継いだ頃の世情は決して無事安寧ではなく、英明で覇気に富んでいた公であっても、心をわざらわすことが多かったのでしょうか。そのような意味でも八景の風景は公の憂いを散らすに役立ったに相違ありません。

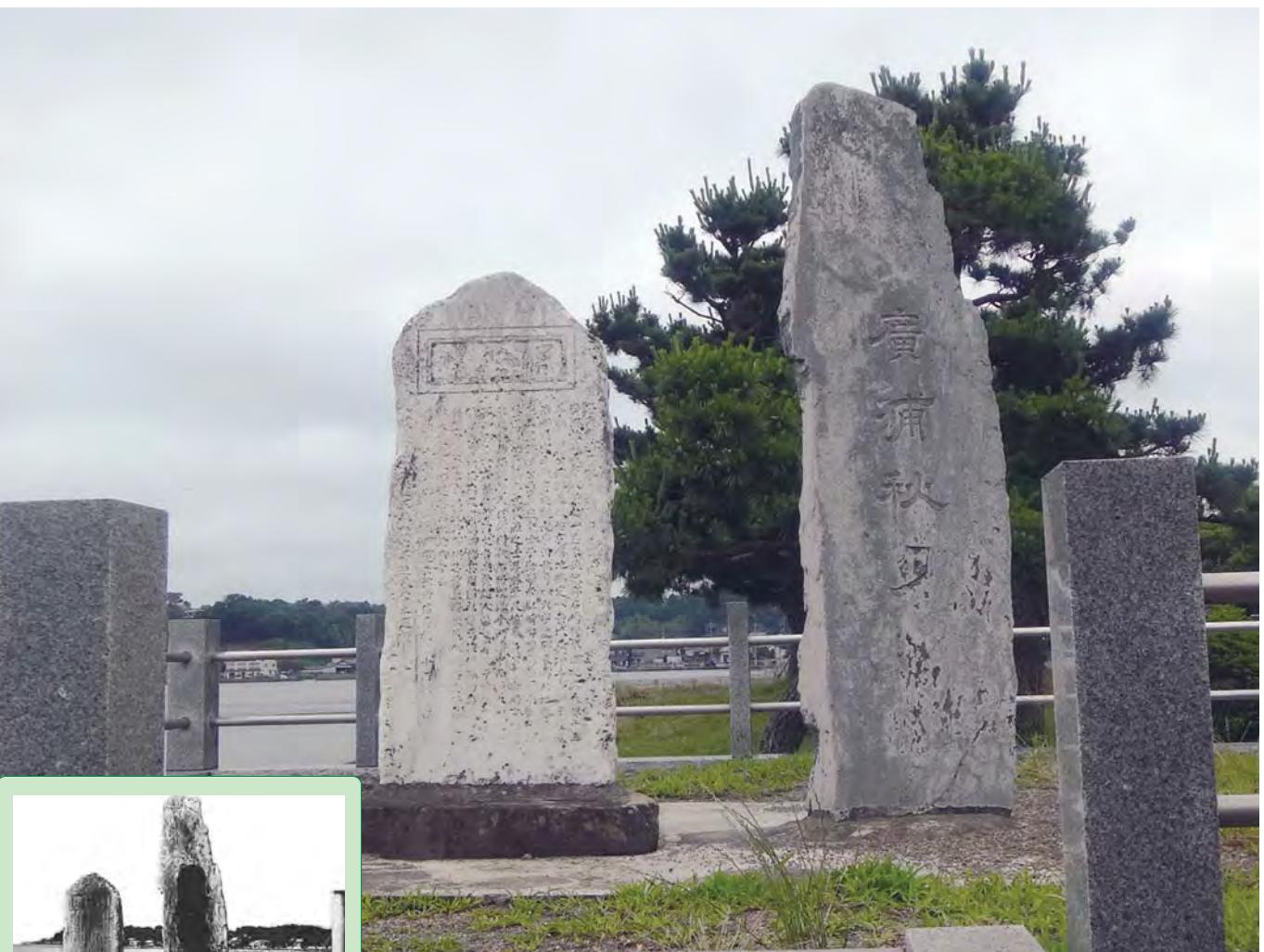
しかし、八景設定の大きな目的は、藩内の子弟に八景巡りをすすめ、自然鑑賞と健脚鍛錬とを図ることにあったとされています。当時の流行語を用いれば、正に「文武両道の修練」に資せられたものといえるようです。今その地にはそれぞれ八景名を刻んだ烈公自筆の石碑が建っています。また、烈公が詠まれた和漢の詩句を記した立札などもあります。



- |                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1. 優湖暮雪 (水戸市常磐町千波湖畔)   | 5. 村松晴嵐 (東海村村松虚空藏尊)  |
| 2. 青柳夜雨 (水戸市青柳町那珂川河岸)  | 6. 水門帰帆 (ひたちなか市和田町)  |
| 3. 山寺晚鐘 (常陸太田市稻木町旧久昌寺) | 7. 巖舟夕照 (大洗町祝町願入寺)   |
| 4. 太田落雁 (常陸太田市栄町)      | 8. 広浦秋月 (茨城町下石崎涸沼湖畔) |

▼水戸支部のホームページアドレス。アクセスしてみよう!!  
<http://www.kensetsu310.com/>

# 水戸支部だより



大空のかけをうつしていろ浦の  
なみ間をわたる月そさやけき

## 水戸八景

涸沼(ひぬま)の北岸の湖面に突き出た砂洲の南側を広浦といい、広浦の砂洲の突端近くに「広浦秋月」の碑があります。この辺りから眺める涸沼の景色は、広大な水面と筑波山が望めてとても美しいものです。

広浦の湖水に映る秋の月は、昔から風雅な人々によって賞賛されてきました。天の橋立のように湖心へ向けて長くのびる岬、姿形の面白い松の並木が続き、その松林越しにぽっかりと上る月、その光が湖面に優しい光の陰を映し出す光景はすばらしいことでしょう。



## 地域社会に不可欠な存在に

茨城県建設業協会水戸支部  
支部長 尾曾 正人

年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。悪夢とも言える未曾有の犠牲者と甚大なる被害をもたらした、昨年3月11日の東日本大震災…それに追い討ちをかけた、未だ収束の目処すら不透明な福島第一原発の放射能漏れ…先の見えない「復興」や「風評被害」と対峙していかねばならない現状、故郷を離れ避難を余儀なくされている方々を思う時、断腸の思いにかられます。被災された方々に謹んで、御見舞い申し上げます。民主党が政権を担ったものの、首相は早3人目であります。政権は変われど相変わらずの経済不況、それに追い討ちをかけるヨーロッパの信用不安、雇用不安、年金問題、TPP参加協議への是非等々…まさに閉塞感を伴った不安と不満の混迷した政局が続いています。生活保護費受給者が200万人を越えるなど、まさに異常事態と言う他ありません。我々、地方中小建設業者を取り巻く状況も、公共事業費の縮減は依然として続いており、受注量の減少、ダンピング受注の頻発、金融機関の厳格な融資姿勢等々、まさに生き残りのかかる状況です。しかしながら、私共地方中小建設業者は、社会資本の整備を通じて、地域社会の発展に貢献してきたばかりでなく、地域経済を下支えし、雇用の創出にも寄与してまいりました。東日本大震災の際には、不眠不休の迅速な応急復旧作業に従事するなど、地域社会になくてはならない存在であると自負しております。私共は、これまで以上に業界の健全性、透明性、競争性を堅持し、技術力と経営に優れた企業づくりに取り組み、県民が安全で安心できる社会づくりの役割と使命を果たしていくなければならないと考えます。最後になりましたが、皆様方にとりまして良き年でありますことをご祈念申し上げまして、年頭のご挨拶といたします。

## 目 次

□支部長挨拶	2	□クローズアップ1	8
□平成24年度定時総会	3	平成23年度第53回茨城県建設業者ほう賞	
□平成24年度副支部長挨拶	4	平成23年度「道の日」道路清掃活動	
□選任された新役員	5	平成23年度建設業経営講習会	
平成24年度水戸支部事業計画		□クローズアップ2	9
建設業暴力追放推進協議会水戸支部		平成23年度「現場見学会・現場実習」感想文出展者	
□平成24年度各委員会事業計画	6	第23回児童たちの見た建設工事風景	

平成24年8月1日発行

※表紙の題字は、尾曾支部長の揮毫。

発行責任者/尾曾正人 編集責任者/荒川芳和  
〒310-0062 水戸市大町3-1-22  
TEL:029-221-5129 FAX:029-231-1498



## 茨城県建設業協会水戸支部 平成24年度定期総会

県建設業協会水戸支部(尾曾正人支部長)は5月8日、24年度の定期総会を水戸市青柳町の県建設技術研修センターで開催しました。

審議を前に尾曾支部長は、昨年の東日本大震災直後の支部員の応急復旧活動に改めて感謝を述べるとともに、最近の活動状況を報告。「常に危機感を感じながら、互助互恵の精神で、健全な活動をお願いしたい。また、活発な支部活動にお力を申し上げるとともに、さらなる前進を」と望みました。

議事は23年度事業報告・決算や24年度事業計画(案)・予算(案)などのほか、任期満了に伴う役員改選を審議し、尾曾支部長の再任を全会一致で可決承認しました。

尾曾支部長はまず、5月6日に発生した竜巻の被害者に見舞いの言葉を述べるとともに、23年度を「悪い意味で歴史に残る年」と振り返り、震災の復旧では、支部員の献身的な尽力により、「地元建設業者が大事であり必要であると、県民は認識を改めて理解してくれたと思う」と話し、改めて支部員に感謝を述べました。

談合の問題には「常に危機感を感じながら、互助互恵の精神で健全な経営をされることを、切にお願いする」と訴え、AIJ投資顧問の企業年金資金消失問題には「県建設業厚生年金基金では約37億円の被害を受けており、自民党のプロジェクトチームに損失補てんをお願いしている」と状況を説明。

来賓では、県建設業協会の岡部英男会長が「水戸支部は本県建設業協会の中核を担い、最大の貢献をしている」と感謝し、「今後もこの中心がぶれることなく、万全の体制を築いて協会運営にご貢献を」と要請しました。

議事は、24年度事業計画・予算の承認など3議案をいずれも原案通り可決承認した。任期満了に伴う役員改選では、理事21人と監事5人を選出した後、第1回理事会を開催して尾曾支部長をはじめ正副支部長全員の再任を全会一致で承認。尾曾支部長は「いろいろと問題を抱えているが、何とか生き残らなくてはならない。役員一丸となって、支部や協会のためがんばっていく」と再任のあいさつを行いました。

議事終了後、新入会員として(株)水戸グリーンサービスを紹介し、雨貝洋社長が挨拶。また県建設業暴力追放推進協議会水戸支部の総会も合わせて開かれ、3議案を原案通り可決しました。

**副支部長挨拶****◆総務・広報委員会担当：下田徳行**

平成24年度総会において副支部長に再任され改めて身の引き締まる思いをしております。

本年度も総務・広報委員会担当を仰せつかりました。委員のメンバーは非常に活発かつ実行力があり尊敬の念で一杯であります。

私も全力を挙げて当支部の事業活動を進めてまいる所存ですので、引き続きよろしくご指導をお願い申し上げます。

今年度は総務委員会としては会員増強。広報委員会はHPへの会員からの投稿を希望致します。

何か面白い行事、おいしいお店などありましたら、ドンドン投稿して下さい。

**◆経営委員会担当：内藤裕二**

平成24年度水戸支部定時総会の役員改選に伴い、副支部長に再任され、身の引き締まる思いでございます。尾曾支部長をはじめ支部員の皆様のご助言・ご協力を頂き、支部の活動に邁進していく所存でございます。

また、経営委員会の担当ということですので、大貫委員長をはじめ委員の皆様よろしくお願い申し上げます。

さて、我が国の経済状況は依然として回復の兆しが見えません。特に我々の業界を取り巻く環境は非常に厳しい状況が続いております。この苦境を会員企業がそろって乗り越えていくよう、経営基盤の強化・技術力の向上に努め、発注者の信頼を確保して参りたいと思いますので、皆様頑張りましょう。

**◆親睦文化活動委員会担当：関根慎一**

平成24年度総会が5月6日研修センターに於いて開催されました。本年度は役員改選の年であり、図らずも副支部長に再任されました。この重責に身の引き締まる思いであります。一生懸命頑張って参る所存でございますので皆様方のご支援ご協力よろしくお願い申し上げます。

今期も親睦文化活動委員会担当を仰せつかりました。委員の皆様よろしくお願ひ申し上げます。

当委員会は本年度も献血事業に力を入れて参ります。献血をして下さる事業所に片寄りがありますので何卒各事業所よりのご参加をお願い申し上げます。

本年も相変わらず厳しい現況下であります。支部員一同融和と協調を基本に一致団結してこの難局を切り抜け、最良の年になりますよう頑張りましょう。

**◆土木委員会担当：田口誠壽**

長引く不況の中、バブル崩壊後建設業界、特に我々地域建設業界は、厳しい経営環境の下、努力奮闘しております。

公共事業の縮小による労働者の減少、高齢化が進む中で、我々は住民の安全確保に努めています。

今回の平成23年3月11日の東日本大震災においても支援活動を実施した建設関連企業は、ほぼ地元企業であり、このように地元企業が果たす役割は大変大きいと認識しております。

今後、建設業の現状と社会的役割について正しく理解していただき、我々地域建設業が地域に果たす取り組みを良く見てもらいたいです。

**◆建築委員会担当：北島 忠**

支部員の皆さんますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

去る5月8日開催の水戸支部定時総会において副支部長に選出され就任いたしました。尾曾支部長より建築委員会を担当するよう指示され、身の引き締まる思いです。

昨年は未曾有の東日本大震災により県内各地も大変な被害にあり、日夜不眠不休の働きで復旧から復興へと進んでいます。

地震国で生きていかなければならない我々として、今後とも「耐震」「免震」は一生の課題として取り組まなければならぬと思います。

当建築委員会も視察研修、勉強会また親睦を深め切磋琢磨して支部員の技術の向上に少しでも寄与できれば幸いです。

今後ともご指導ご協力願い致します。

**選任された新役員**

支 部 長	尾曾 正人	東洋工業(株)	理 事	田口恵一郎	田口建設工業(株)
副支部長	関根 憲一	(株)関根工務店	タ	大貫 茂男	(株)大貫工務店
タ	田口 誠壽	(株)田口工務店	タ	高橋 寛	高橋建設工業(株)
タ	下田 徳行	菅原建設(株)	タ	鈴木 勝彦	(株)鈴木良工務店
タ	北島 忠	(有)北島工務店	タ	大内 常男	(株)大内工務店
タ	内藤 裕二	(株)内藤工務店	タ	秋山 進	(株)秋山工務店
理 事	瀬谷 和人	瀬谷工業(株)	タ	株木 貴史	株木建設(株)
タ	清水 正美	六美建設(株)	タ	渡辺 信一	昭和建設(株)
タ	福山 瑞男	(株)福山工務店	監 事	西山 孝	(株)西山工務店
タ	小口 秀久	(株)共同建設	タ	池田 勇夫	コスモ綜合建設(株)
タ	荒川 芳和	水戸土建工業(株)	タ	関口 宏	(株)関口工務店
タ	宇野 健司	宇野建設工業(株)	タ	豊島 功	(株)豊島工務店
タ	小高 直行	(有)東海組	タ	福田 芳一	(株)福田工務店

**平成24年度水戸支部事業計画****1. 建設業経営に関する事項**

(1) 経営者研究会の開催 (2) 経営講習会の開催 (3) 雇用管理研修会の開催

**2. 技術向上に関する事項**

(1) 管内優秀工事技術者表彰式の開催 (2) 現場代理人技術研修会の開催  
(3) 優良工事現場視察研修会の開催 (4) 調査・広報

**3. 支部運営に関する事項**

(1) 「道の日」清掃作業・美化活動の実施 (2) 献血会の開催  
(3) 各種親睦文化活動の実施 (4) 「水戸支部だより」の発行

**建設業暴力追放推進協議会水戸支部  
平成24年度定時総会**

なお、同日は引続き、茨城県建設暴力追放推進協議会水戸支部の平成24年度定時総会も行なわれ、平成24年度事業計画(案)、同予算(案)を可決承認。また、任期満了に伴う役員改選では支部長ほか副支部長及び理事監事の各氏が選任されました。

## 平成24年度 各委員会事業計画

### ◆総務委員会

委員長 田口恵一郎

震災から1年以上が過ぎました。本県においては、道路、河川、公共施設などの復旧・補修工事、或いは耐震化工事が少しずつ着実に進捗が見られています。

今回の大規模地震災害から学んだことは、第1に災害に強い社会基盤の整備を図ること、第2に災害時の復旧等に対する適切な対応を官民一体となって検討見直しをしていくことが大切であると考えられます。

本年度の主な事業計画は下記の通り実施して参ります。

(1) 支部員の入、退会の管理

(2) 会費納入状況の把握

(3) その他 執行部からの指示、要請に応じた調査・答申

担当副支部長	下田 徳行	菅原建設(株)
委員長	田口恵一郎	田口建設工業(株)
副委員長	荻津 大恵	大恵建設(株)
〃	鈴木 勝彦	(株)鈴木良工務店
委員	西山 孝	西山工務店
〃	豊島太一郎	豊島工務店
〃	田山 浩之	第一熱学建設(株)
〃	尾崎 万博	東洋工業(株)

### ◆経営委員会

委員長 大貫 茂男

2期3年目の委員長を務めさせていただきました。どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年度の事業は、雇用改善推進事業の一環であります小中学生の図画募集の実施と、建設業経営講習会を開催いたしました。建設業経営講習会は、東日本建設保証(株)茨城支店様との共催で行ない、たいへん有意義な講演会を実施することが出来ました。

さて平成24年度の事業におきましては、水戸支部の事業計画に基づき、経営者向けの講習会や研修会など、経営に役立てていただけるよう、さらには支部員としてメリットを感じていただけるような事業内容を取り入れて活動してまいりたいと思います。

今年度も支部員の皆様の積極的な参加、協力をよろしくお願ひいたします。

担当副支部長	内藤 裕二	(株)内藤工務店
委員長	大貫 茂男	(株)大貫工務店
副委員長	木村 晃	大昭工業(株)
〃	新井 和彦	木建設(株)
委員	横田 修一	横田建設(株)
〃	飯塚 直久	(株)NIPPON
〃	滝本 大介	塙建設工業(株)
〃	黒澤 勝	アルプス建設(株)
〃	堀 政洋	堀石材工業

### ◆親睦文化活動委員会

委員長 福山 瑞男

支部員の方々には、災害工事では苦渋の作業が続いている事だと思いますが、毎日御苦労さまです。今後とも充分なる体調管理をしながら「ガンバロウ」の気持ちで、地域貢献に努力していただきたいと思います。

#### 主な活動内容

(1) 献血活動 9月12日(水)  
青柳、研修センターに於いて実施いたします。支部員の皆様のご協力をお願い致します。

#### (2) 新年賀詞交歓会

担当副支部長	関根 憲一	(株)関根工務店
委員長	福山 瑞男	(株)福山工務店
副委員長	小高 直行	(有)東海組
〃	清水 正美	六美建設(株)
委員	高橋 寛悟	高橋建設工業(株)
〃	市毛 孝	東新建設(株)
〃	宮本 武男	東芳野工業(株)
〃	宮本 誠一	中野土建
〃	足立	足立建設(株)

### ◆土木委員会

委員長 秋山 進

平成24年度の事業活動を下記のとおり実施してまいります。支部員の皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

(1)「主任技術者研修会・現場代理人表彰式」の開催

平成23年度に完成、検査をした工事の中より、特に優秀な工事成績をおさめた現場代理人に対しまして(県)水戸土

木所長より表彰があります。本年も引き続き、技術研修会を実施致します。

(2)「工事現場安全施設点検パトロール」の実施

水戸土木事務所管内の工事現場の安全パトロールを実施して、安全施設の充実安全意識の高揚に努めてまいります。

(3)「道路美化運動の実施で社会貢献活動」

道路ふれあい月間(8/1~8/31)にあわせて、8月10日(道の日)に水戸土木事務所管内を7方面(水戸市・内原町・笠間市・小美玉市・茨城町・城里町・大洗町)の地域にて、県道の美化運動を実施致します。

支部員並びに関係各位のご参加、ご協力をお願い申し上げます。

担当副支部長	田口 誠壽	(株)田口工務店
委員長	秋山 進	(株)秋山工務店
副委員長	小池 隆夫	(有)小池工務店
〃	大石 正夫	昭和建設(株)
委員	芝沼 正勝	海老澤建設(株)
〃	市毛 精彰	(有)市毛工務店
〃	大座畠敏博	(有)大座畠建設
〃	久保田敏夫	(株)クボタ総建
〃	宇野 健司	宇野建設工業(株)
〃	福田 芳一	(株)福田工務店

### ◆建築委員会

委員長 根本 勝義

本年度も下記のとおり委員会事業計画を決定しました。

支部員の皆様にとって、より有意義な事業にしていくため委員会全員努力して参りますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

(1) 関連団体との懇談会

建築事務所協会との懇談会  
・建築施工計画について  
・他

(2) 優良現場見学会

県発注又は民間発注の大型現場予定  
(実施時期10月)

(3) 技術研修会(実施時期2月)

日常の業務に対応できる研修を企画してまいります。

担当副支部長	北島 忠	(有)北島工務店
委員長	根本 勝義	(株)根本工務店

副委員長	関口 小口	関口工務店
〃	秀久 池田	(株)共同建設
委員	勇夫 中村	コスマ综合建設(株)
〃	信夫 濑谷	中村工業(株)
〃	光一 関根	瀬谷工業(株)
〃	貴雄 関根	(株)関根工務店

### ◆広報委員会

委員長 荒川 芳和

平成24年度の役員改正に伴い引き続き広報委員長を仰せつかりました。

担当副支部長・委員会委員は前期と同じメンバーで構成・運営させて頂きますのでよろしくお願ひいたします。

総務・経営・親睦文化・土木・建築と5委員会より委員が出向していただいておりますので、各委員会の委員会事業の内容を、よりきめ細やかに支部員の皆様はもちろのこと、関係機関及び支部員以外の方々にも、水戸支部の活動を広く発信していきたいと思っています。

事業内容は下記の通り、昨年同様に会報誌「水戸支部だより」の年1回発行、ホームページの更新と、有意義な記事を掲載していきますので、ご期待の程お願いいたします。

3.11の東日本大地震以降、私たち建設業の役割を遺憾なく發揮し、地域に貢献し、今まで行っていた8月に行われる「道の日」の清掃活動、9月に実施予定の献血会を含めて、大いに社会貢献をアピールをし、今まで以上に建設業協会のイメージアップにつながったように思われます。

これから2年間、委員一同で「水戸支部だより」の発行、ホームページの毎月更新を行ってまいりますので、ご協力のほどお願ひいたします。

担当副支部長	下田 徳行	菅原建設(株)
委員長	荒川 芳和	水戸土建工業(株)
副委員長	松浦 義文	(株)松浦工務店
〃	大内 常男	(株)大内工務店
委員	田山 浩之	第一熱学建設(株)
〃	木村 晃	大昭工業(株)
〃	足立 誠一	足立建設(株)
〃	福田 芳一	(株)福田工務店
〃	関口 宏	(株)関口工務店

## 平成23年度 第53回茨城県建設業者褒賞 水戸支部員受賞者

### 知事賞

#### ●株木・伊東特定JV

一般国道354号橋梁下部工事(鹿行大橋)

#### ●菅原建設株式会社

常磐公園線道路舗装工事

#### ●昭和建設株式会社

県立こども病院増築等工事

#### ●株式会社横田建設

経営体育成基盤整備事業 箱田中央地区第32工区仕上整地工事

#### ●岡部・東洋特定JV

県立友部病院医療觀察法病棟新築工事

### 知事賞 受賞主任(監理)技術者

#### ●菅原建設株式会社 高野克弘

常磐公園線道路舗装工事

### 知事賞10回受賞

#### ●昭和建設株式会社

### 土木部長賞

#### ●平和・橋本特定JV

一般国道245号橋梁下部工事(湊大橋)

#### ●株式会社大貫工務店

県立友部病院児童思春期デイケア棟新築工事

## 平成23年度「道の日」道路清掃活動を実施しました

県建設業協会(岡部英男会長)の各支部は、「道の日」の8月10日に、地域貢献活動の一環として県下一斉に道路清掃を実施しました。同協会の会員企業が各土木(工事)事務所、管内市町村などと協力し、日常生活に欠くことのできない道路の清掃に県内全域で取り組みました。

水戸支部(尾曾正人支部長)は、県水戸土木事務所(宇野光義所長)と共同で管内道路の清掃美化活動を行い、水戸市と笠間市、小美玉市、茨城町、城里町、大洗町の6地区・12路線で、約200人が参加し、ごみの回収などにより道路を清掃しました。

このうち、水戸地区には、県建設業協会水戸支部から会員70人と県水戸土木事務所の職員8人、水戸市職員3人が参加し、合同で清掃活動を行いました。

作業前に、県三の丸庁舎玄関前で出発式が開かれ、宇野所長と尾曾支部長があいさつし、宇野所長は、3月11日の東日本大震災後の応急復旧活動への協力の感謝と、災害査定後の工事の発注で、地元建設業者の更なる協力を求めるとともに、「暑い中での作業になるため、熱中症などに気を付けて作業を行ってほしい」と述べました。尾曾支部長は、震災後に協会として行った、風評被害対策への協力に謝意を表しました。清掃作業では、水戸地区の担当が昨年の2路線から4路線に増えたことを踏まえ、「交通安全に注意し、また暑いので体調にも留意するように」と呼びかけました。

水戸地区では、県道市毛水戸線、国道118号線(2班)、幹線市道4号線の4班に分かれて作業が行われ、参加者は、黄緑色のベストを着用し、用意されたトラックにも、通行するドライバーに訴えるよう「生活を守り、まちをささえる」と記された垂れ幕を装着。沿道沿いだけでなく、車道にも散乱していた空き缶、吸殻、可燃ごみ類を分別しながら回収しました。

## 平成23年度 建設業経営講習会を開催しました

12月8日、水戸市の県建設術研修センターにて、平成23年度建設業経営講習会が開催されました。

第1部では、茨城県水戸警察署の刑事第2課長秋葉勇様より、県暴力団排除条例の概要と実例について解説していただきました。参加された会員の皆さんには、不当要求の拒否や暴力団情報の提供など、暴力団対策について学びました。

第2部では、有限会社てっ�ん代表取締役の大嶋啓介様を講師に招き、「どうすれば人が輝くのか」をテーマに講和していただきました。大嶋様は、「人が輝けば店が輝き、輝いている店に人が集まる」と、人が夢を持ち輝くことの大しさを、力強く話されました。

その後、謝辞があり、会はつつがなく終了しました。



## 平成23年度「現場見学会・現場実習」感想文出展者

### 1. 現場見学感想文

#### 水戸工業高等学校

建築科1年 飛田紗彩・塙田美咲・菊池将史・萩原亜衣  
土木科1年 岡崎一希・軍司竜善・佐久間聖魁・中郡初美

### 2. 現場実習感想文

#### 水戸日建工科専門学校

建築設計科2年 小谷松将・岡崎一真・伊藤詩織

#### 文化デザイナー学園専門学校

建築インテリア学科2年 加藤嵩之・杉原 匠・谷田部大貴・佐藤聰太・中山泰一  
田口喜之・平澤宏亮・竹林 涼・福士友明

## 平成23年度 第24回児童たちの見た建設工事風景

小・中学生の図画の募集も本年で24回目を迎えることができました。

本年度も協力学校数、中学校13校、小学校60校、合計531点の作品応募をいただきました。

作品応募に尽力されました、小・中学校の担当の先生方を始め、関係者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

### 受賞作品紹介

#### 小学生の部[最優秀賞]



三の丸小学校四年 佐藤 和(最優秀賞)



新荘小学校五年 安藤 樹生(最優秀賞)



笠原小学校六年 横須賀 康(最優秀賞)

### 小学生の部[優秀賞]

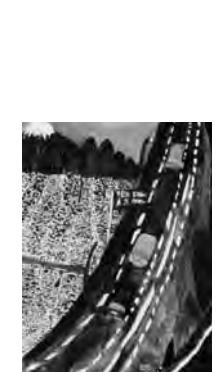
#### 小学生の部[優秀賞]



笠原小学校五年 木村 譲(優秀賞)



千波小学校五年 加藤 萌愛(優秀賞)



笠原小学校五年 三橋 慧吾(優秀賞)

### 中学生の部[優良賞]

#### 中学生の部[優良賞]



英宏中学校一年 高林 佳奈(優良賞)

上記の感想文及び児童画は水戸支部管内の物を掲載いたしました。

## 平成23年度 第18回建設フェスタ2011

建設業の魅力や社会資本整備に対する理解を深めてもらおうと10月23日、ひたちなか市新光町の国営ひたち海浜公園そばの特設会場に、多彩なイベントを開催し家族連れなどの歓声で賑わいました。

「建設フェスタ」は県建設業協会をはじめ、国や県の建設関係53団体が開催し、今年で18回目となります。当日は心配された雨も開場までにはあがり、曇天模様の中、昨年よりも1000人多い約1万3000人が来場しました。

会場内では、各団体のブースが設けられ、ショベルカーや高所作業車の体験乗車、ミニ棟上式、親子競演丸太切りなど大勢の家族連れで賑わいました。

他にもペットボトルのキャップを使ったモザイクアート作りにも挑戦。集められたキャップは売却されてポリオワクチンの購入費に充てられます。

また、県土木部などでは、震災復興コーナーを設置し、震災当時のパネル展示や復旧工事の相談などを行いました。



## 平成23年度 第29回「愛の献血会」を実施しました

建設業協会水戸支部主催の第29回献血会が、9月12日(月)午前9時から午後4時まで、建設技術研修センター(青柳町)内にて行われました。

建設業関係者と一般参加者の協力により168名の採血が出来ました。ご協力ありがとうございました。



## 会員消息

### ■新入会員

(株)水戸グリーンサービス 代表取締役 雨貝 洋  
水戸市堀町959

### ■退会

(株)大平工務店

### ■代表者変更

(株)福田工務店 代表取締役 福田 興人  
足立建設(株) 代表取締役 足立 誠一  
日本道路(株)水戸営業所 所長 寺門 義明

## 訃報

次の方々がご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げ、心よりご冥福をお祈り致します。

**武田はつ江 氏**  
和多屋建設株式会社 大畠のり様 実母  
平成24年1月30日逝去

**稻葉 忠 氏(76歳)**  
株式会社鯉淵工業 代表取締役  
平成24年6月11日逝去

**高橋ふみ 氏(88歳)**  
高橋建設工業株式会社 高橋 寛様 実母  
平成24年6月26日逝去

## New Face



昨年の7月より週2回(火曜・金曜)事務局に勤務しております。  
どうぞよろしくお願ひいたします。

石井英里

## 編集後記

無秩序が秩序か?

静寂の中に、1台また1台と瞬く間に道路いっぱいになる程に多くの通勤者のバイク。信号もなく横道から流れに逆らわずに呑み込まれ、歩行者もその中を横断する様は曲芸のようである。

今世紀成長を続けるであろう、ベトナムの交通事情の無秩序の秩序を見た気がします。

女性は長袖パーカーを着用、マスクをし、眼だけを開放してバイクにまたがります。日焼け防止の為に。

ベトナムでは、色白の女性が男性に好まれる要因だそうです。

[福田芳一 記]